



まんが:じっく

～第6話 やさしい味～

主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん！今月はミルクキーナが登場。牛乳毎日飲んでいきますか？いっぱい飲んでくださいーそして牛乳の「やさしさ」感じててくださいー！

フタ

その紫色のビニールは牛乳100%ですよーという意味でかぶせてるんですよ。

飲み口の衛生や保護も兼ねています。

ビニール

さあ、ビニールをめぐって…

ん？

ねえどうして牛乳ビンにビニールかぶせてるの？

湯上がりに牛乳を一本いかがですか？

メラトニンの入眠効果で気持ちよく眠れますよ！

くださいー

ミルクキーナ

大人気だね！こんなに売れたら無くなっちゃうわね？

大丈夫よ！乳牛一頭から一日20ℓくらいミルクが出るから

×20本

オレにも牛乳一箱、ミルクキーナ、ちやーん。

はぁーい

わー

一方加工乳はそれ以外の色(例えばピンク)を使用する決まりになってるから

一目ですぐにどの種類の牛乳か分かって便利でしょ？

あー

いつの間にか眠ってしまったのね…

ホットミルクの入眠効果で寝入ってしまった耕太でした

だから安心していっぱい飲んでね！

ちなみに牛からしぼった乳を「生乳」といい

人間が飲むように殺菌したものを「牛乳」というのよ